

# 第6次 富士宮市 総合計画

富士山を心に  
人の和と豊かな自然が織りなす  
幸せ感じる富士宮



## ●市民憲章●

(昭和42年11月1日制定)

わたくしたちは、富士宮市民であることに  
誇りをもちお互いのしあわせをねがい、  
よい市民となるために、この憲章を定めます。

- 1 わたくしたちは、富士山を仰ぎ文化を高め、  
ゆたかな教養を身につけましょう。
- 1 わたくしたちは、明るい家庭をつくり、  
健康な青少年を育てましょう。
- 1 わたくしたちは、恵まれた自然を愛し、  
清潔な美しいまちをつくりましょう。
- 1 わたくしたちは、社会のきまりを守り、  
人に迷惑をかけないようにつとめましょう。
- 1 わたくしたちは、心身をきたえ仕事にはげみ、  
郷土の発展につくしましょう。

## ●市の紋章●

(昭和17年12月23日制定)



富士宮市（旧大宮町）は、浅間大社の門前町として発展  
した町です。昭和17年6月1日、市制を施行しました。

市紋章は、大宮町が昭和9年4月1日町章に制定した  
ものを、昭和17年12月23日に市紋章として  
富士宮市が制定しました。

中央は「宮」の字、周囲は富士山を  
桜形にかたどったものです。

## ●市の木・花・鳥・魚●

市の木



かえで

木・かえで  
(昭和44年5月5日制定)

市の花



ふじざくら

花・ふじざくら  
(昭和44年5月5日制定)

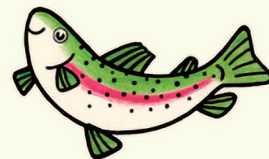
市の鳥



ひばり

鳥・ひばり  
(昭和44年5月5日制定)

市の魚



にじます

魚・にじます  
(平成21年6月1日制定)

ごあいさつ

## ～幸せ感じる富士宮～



皆さまにおかれましては、日頃より本市の市政運営に多大なる御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私たちの愛するふるさと富士宮は、歌人 野村清氏が歌った「日本の哲学であり神である 大富士の山をろがむわれは」と讃える雄大な富士山の恩恵を受け、豊かな自然と歴史、そして市民の皆さまの温かい活力に支えられて発展してきました。

また、モンゴル帝国の祖チンギス・ハンが残した「次に来る旅人のために、泉を清く保て」というこの格言は、大切なものを次代へとつないでいく決意を表すものであり、私の座右の銘でもあります。

今、時代は大きな転換期にあります。人口減少や少子高齢化の急速な進行、多様化する市民ニーズ、激甚化する自然災害への備えや地球規模の環境問題、デジタル化の進展など、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。そのようなことから、今回の総合計画は、こうした社会情勢の変化に正面から向き合い、市民一人ひとりが「幸せ（ウェルビーイング）」を実感できるまちをいかに創り上げるかということに、強い思いを持って策定いたしました。私たちは、市民の皆さまが「富士宮市に住んでいてよかった」「これからも住み続けたい」と心から実感できるまちを目指します。それは単なる利便性や物質的な豊かさだけでなく、心身ともに健やかで、自分らしい生き方を享受できる「幸せ（ウェルビーイング）」の高いまちであり、そうしたまちづくりこそが、私たちの目指す姿であると思えます。

人と人とのつながり、地域との関わり、自然との共生。その中で誰もが生きがいを感じ、笑顔で暮らすことこそが、真の豊かさにつながると信じています。

本計画では、10年後の将来都市像を「富士山を心に、人の和と豊かな自然が織りなす、幸せ感じる富士宮」と決めました。まちづくりは、行政のみならず、市民の皆さま一人ひとりの主体的な参画と「共創」によって成り立ちます。本計画が掲げる理想の姿の実現に向け、市民・事業者・行政が互いに連携し、それぞれの役割と責任を果たすことで、活力と魅力あふれる富士宮市を共に築いてまいりましょう。

結びに、本計画の策定にあたり、各行政区、関係団体、市民会議、中学生会議、高校生会議、総合計画審議会、市議会など、多くの皆さまから貴重な御意見や御提言をいただきましたことに、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

令和8年3月

富士宮市長

須藤秀忠

# 目 次

## 序論

第1章 計画策定の趣旨	2
第2章 計画の構成と期間	3
第3章 富士宮市の現状	4
第4章 富士宮市を取り巻く重要な社会変化	13
第5章 富士宮市が取り組むSDGs（持続可能な開発目標）	18

## 基本構想

第1章 将来都市像	22
第2章 まちづくりの基本方針（将来都市像を実現するための重点取組）	23
第3章 分野別の基本目標と政策	27
第4章 将来人口	34
第5章 土地利用構想	36
第6章 将来都市像の実現に向けたイメージ	40

## 前期基本計画

### 第1章 4つの取組を推進するための重点プロジェクト

取組1 地域の魅力を活かしたにぎわいづくり	46
取組2 若者や女性にも選ばれる地域づくり	54
取組3 安心して健やかに暮らせる幸せづくり	61
取組4 明るい未来を支える人づくり	69

### 第2章 土地利用計画

1 総合的かつ計画的な土地利用の推進	76
2 豊かな自然環境との共生	77
3 安全・安心な土地利用の確立	79
4 基幹道路を活用した産業基盤の整備	80
5 魅力ある都市空間とゆったりとした生活空間の形成	81
6 集落環境の維持	83
土地利用構想図	84

### 第3章 基本目標別計画

基本目標1 暮らし・安全	91
基本目標2 環境	107
基本目標3 こども・教育文化	121
基本目標4 健康・福祉	135
基本目標5 産業	149
基本目標6 都市整備	163
基本目標7 共創	179

資料編	191
-----	-----